

ポッチャのルール

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

カーリングのように、相手のボールを弾いたりして自分が優位に立てるよう位置取りをしています。的も弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略、魅力があります。

「これは…簡単には勝てない！」
まさかの、神しい大活躍!?

「よし、このまま押し切るぞー！」
…しかし、静かに笑う神しいの目が光る。

「次なる舞台は『頭脳と技』の競技、ポッチャ。狙いました！一投、緻密な駆け引き。その空間は、まるで盤上の戦。」

「一本目を先取りし、勢いづくスポーツ推進委員たち。」
「魔法の玉で繰り広げる 導け、勝利のラインへ！」



WINNER 神しい

スポ推 2 - 5 神しい

4エンド中5点獲得の神しいの勝ち

二本目 ポッチャ



フロアカーリングのルール

2チームが交互にストーンを投げ、ターゲットストーン(緑)に近づけることで得点を競います。

最も近いチームが1点、複数個のストーンが近い場合はその個数分得点が入ります。9点先取、または規定セット数で勝敗を決定します。



三本目

フロアカーリング

伝説の氷なきカーリング 床を歩く秘技、必中の術!

「いけええーっ！ー！」

「一勝一敗で迎えた運命の最終戦。フロアを制する者が、勝負を制す！」

読み合い、コントロール…
そして『すべり力』
限界ギリギリのその一投が、歴史を動かす！

WINNER スポーツ推進委員

スポ推 9 - 7 神しい

9点先取でスポーツ推進委員の勝ち

一本目 モルック

転がせ！当てろ！必中スキルで敵を討て 狙い撃ち一撃で、勝利をつかめ



神しいとのニュースポーツ三本勝負、第一戦は「モルック」。投げて倒すシンプルなルールに見えるが、実は奥が深いこの競技。



スポーツ推進委員

まずは力でねじ伏せる！いけっ、フルスイング！！

ふむ…さっきのフルスイングで50点に近づかれたか…



神しい

そう、モルックの勝利条件は『ちょうど50点』にすること。倒しすぎてもダメ、狙いがズレてもダメ。必要なのは力ではなく戦略。スキttlたちが静かにこちらを見ている…。

果たしてスポーツ推進委員は、正確なコントロールでスキttlの森を制することができるのか!?

モルックのルール



モルック



スキttl

- ①モルックを投げて、番号の書かれたスキttlを倒す
- ②倒した本数や番号に応じて点数が加算される
1本だけ倒したら、そのスキttlの数字が得点
2本以上倒したら、倒した本数が得点
- ③合計がピッタリ50点になった方の勝ち！

スキttlが完全に倒れていない

スキttlが重なって完全に倒れていない場合はカウントしません。

50点を超えてしまった

50点を超えて得点した場合は25点へ減点され、ゲームは継続されます。

3回連続でミスをした

3回連続スキttlを倒せなかった場合は0点と記録され、失格となります。

自分たちが50点を先にとる作戦も大事ですが、相手が50点に届きにくくする作戦も同じくらい大切です。試合序盤はできるだけ多くの点を稼ぎ、50点が見えてきたら逆算しながらぴったり狙えるよう調整します。最後の一投でオーバーしないように、スキttlを上手に弾く！これが勝利への近道ですよ。

モルックは下投げが基本



WINNER

スポーツ推進委員

8投目でスポーツ推進委員が50点ピッタリを出した！